

市議会だより

No.216

令和2年2月10日発行

編集/発行

福井市議会だより編集委員会

福井市大手3丁目10番1号

TEL.0776-20-5506



1月11日に行われた消防出初式の様子

特集記事

● 『対談』市議会、議員、福井の
これからを語る

.....2～5ページ

議員提出議案1件を審議しました

主な議案は6ページ

審議結果は15ページ

市長提出の議案18件を審議しました

主な議案は6ページ

審議結果は14・15ページ

12月 臨時会 (12月25日)

議員26人が一般質問を行いました

詳細は8・13ページ

市長提出の議案26件を審議しました

主な議案は6ページ

審議結果は14ページ

12月 定例会 (11月1日～20日)

対 談

～市議会、議員、福井のこれからを語る～



福 井
市議会議員



福井男女共同参画ネットワーク

はたちのつどい実行委員

coer (高校生支援団体)

市内には、様々な活動を通じて市民の生活を支えている方が大勢います。そんな方々の中から3組に、福井市議会や福井市に対する考えを伺いました。皆さんからいただいた意見は、今後の取り組みの参考にさせていただきます。

福井男女共同参画 ネットワーク



団体紹介

福井市内にある各団体・グループの活動を尊重しながら連絡・協調し合い、男女共同参画社会の形成を目標として、男女相互の意識改革及びネットワークを強化しながら豊かな福井市づくりに寄与することを目的としています。福井市の中での女性参画が、どのように進められているのかを確認するために、市議会6月定例会一般質問の傍聴を7年間続けています。

議員(市議会)のイメージってどんなものですか？

議会の傍聴をしていて、何人もの議員が同じ質問をするけど、効率よくならないの？

質問者と答弁者とのやり取りに迫力を感じられない。
1回の答弁を聞いて再質問しないのはなぜ？
無難な質問が多いので、もう少し調査を加えて切り込んで質問して欲しい。

議員(市議会)にしてほしいことってありますか？

- 議会として見るための工夫が足りない。スクリーンを使ったり、タブレットで各議員が資料に目を通したりすることも必要ではないか。
- 議員の視察結果を福井市でどう活かすのか分かりやすく説明してほしい。

これからの福井市についてどう考えますか？

- 女性が活躍できる地域づくり、女性に選ばれる地域づくりを進めて欲しい。男性中心の社会から意識を変えさせる施策が必要。
- 最近は働き方も変わってきている。在宅ワーク等の普及も進んでいるので、それに合わせた福井に帰りやすい、働きやすい環境整備を進めてはどうか。
- 地域活動にも若い人が参画してくれるように工夫が必要。働きながら無理なく参加できるような地域づくりをしてほしい。

はたちのつどい 実行委員会



団体紹介

先月行われた「福井市成人式」で、新成人を代表して「誓いの言葉」を発表しました。また成人式の後に行う「はたちのつどい」のステージイベント内容を企画し、司会などの運営も行いました。福井が大好きなので、福井の良いところを発信する仕事があればやりたいです。

議員(市議会)のイメージってどんなものですか？

学校行事や地域の行事で前に出てくる人？偉い人なのかな？とか思っていた。

市議会議員と県議会議員、国会議員との区別がつかない。仕事内容もあいまい。

議員(市議会)にしてほしいことってありますか？

- 駅周辺を活性化するのだったら、駐車場をもっと確保して、できれば無料、低料金で使えるようにして欲しい。
- アオッサをはじめ、駅周辺は自主学習の場だった。高校時代でも勉強する場所が足りなかった。
- アオッサ、ハピリンも含め施設の有効利用を考えて欲しい。福井には、いろいろ見て回れるショップや遊べる場所がないので、若い人は県外のお店まで出かけている。みんなが楽しめるまちづくりをして欲しい。

これからの福井市についてどう考えますか？

- 高校時代に福井が「好き」とか「楽しかった」とか感じていれば、いつか福井に戻りたいと思ってくれるはず。だから駅周辺を不便な場所にしないで！
- プラネタリウムって、春江にもあるからいらないという人もいるけど、情報発信をどんどんしたら、人が集まる場所に変えられると思う。
- 福井市議会(議員)も今回のように会ったり、情報を積極的に発信したりしていくと若い人達にも伝わるし、関心をもってもらえると思う。

coer (コアー)



団体紹介

福井県内の高校生を応援する人や団体同士をつなげている団体です。
高校生に職業選択の視野を広げてもらうことで、より良いキャリア選択ができるよう、様々な活動を行っています。
また、高校生の考えや思いを実現するため、関わってもらえる大人や企業とのマッチングをしています。主に社会人や大学生が集まり、情報交換を行っています。

議員(市議会)のイメージってどんなものですか？

議員のやっていることは様々なので、議会全体のイメージがあまり湧かない。議員個人の集まりのように感じる。

議員に対するイメージは漠然としているが、議員に会ったことはある。

議員(市議会)にしてほしいことってありますか？

- 市や議会と高校生に関連する事業を通じてcoerがつながりを持ち続けられないか。
- 高校生や大学生のインターンを議会や議員に受け入れて欲しい。
- オープンに学べる場所(自習する所)が少ないので、高校生の居場所づくりを考えて欲しい。

これからの福井市についてどう考えますか？

- 福井は良いところがたくさんあるのに、それが伝わっていないのが残念。
- 新しい提案をすると、「そんなのできない。」と言われることがある。地域で大切にしている事を守る意識は大切だが、保守的というイメージが強い。
- 議会や議員の活動を、もっと高校生に伝えること(主権者教育)で、投票の意味が理解でき、一票一票が集まると社会が変わっていくと思う。

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、14～15ページに掲載しています。

12月定例会

各会計決算の認定

9月定例会において決算特別委員会に付託され、継続審査となっていた平成30年度各会計（一般・特別・企業）決

算の認定等について審査するため、10月1日、2日の2日間、委員会を開催しました。審査の結果、付託された各会計決算の認定等について、いずれも原案どおり可決及び認定しました。

（各会計決算は左記の表参照）

平成30年度 一般会計・特別会計決算総括表

（単位：円）

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	105,761,484,107	103,709,156,708
国民健康保険	23,298,393,114	23,179,227,502
国民健康保険診療所	3,602,647	2,634,251
後期高齢者医療	3,464,651,394	3,459,325,694
介護保険	25,088,797,965	24,735,037,473
競輪	12,308,546,419	12,143,207,196
簡易水道	373,309,395	332,620,806
宅地造成	3,581,311,406	3,368,969,082
中央卸売市場	751,077,278	750,897,034
駐車場	125,171,864	125,115,622
集落排水	843,471,594	843,412,339
地域生活排水	179,760,662	178,058,785
福井駅周辺整備	1,014,485,066	1,014,380,478
合計	176,794,062,911	173,842,042,970

特別会計

平成30年度 企業会計決算総括表

（単位：円）

会計	区分	収入	支出	収支
下水道事業	収益的収支	9,264,251,156	8,431,275,727	832,975,429
	資本的収支	5,773,134,093	9,253,397,651	△ 3,480,263,558
ガス事業	収益的収支	2,859,766,536	2,357,200,627	502,565,909
	資本的収支	16,490,199	1,334,236,435	△ 1,317,746,236
水道事業	収益的収支	4,785,510,970	4,057,665,190	727,845,780
	資本的収支	1,544,935,899	3,554,489,219	△ 2,009,553,320

- 収益的収支：（料金収入等）－（サービスの提供に必要な経費等）
- 資本的収支：（企業債等）－（建設改良費や企業債元金償還金等）
- 各企業会計の資本的収支における不足額は、損益勘定留保資金、消費税資本的収支調整額などで補てんしています。
- 消費税を含む金額です。

令和元年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で9,666万2,000円を増額するもので、補正後の一般会計予算額は、1,071億4,274万8,000円となります。また、特別会計では地域生活排水特別会計で722万6,000円を増額し、全会計で補正後の予算額は、2,072億7,522万2,000円となります。

○**一般会計補正予算**
マイナンバーカードの交付

件数の大幅な増加が見込まれるため交付等に要する事業費を増額する「マイナンバーカード交付事業」、子ども医療費に対する助成額等の増加が見込まれるため事業費を増額する「子ども医療費助成事業」、茨崎定置網漁船の機器が老朽化しているため更新を支援する「定置漁業振興支援事業」などに、9,666万2,000円を計上するものです。

条例

○**福井市宿布発電所跡公園の設置及び管理に関する条例の制定について**

市民に福井県内初の水力発電所である宿布発電所について学ぶ場を提供するとともに、その跡地の保存及び活用を図るため、福井市宿布発電所跡公園を設置するものです。

○**福井市休日急患センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について**

小児科の開設者が変更されることに伴い診療科目から小児科を削り、また医療体制を確保するため診療時間を見直すとともに、所要の規定の整理を行うものです。

○**福井市農園施設マイファーム清水の設置及び管理に関する条例の一部改正について**

福井市農園施設マイファーム清水の管理及び運営を直営とするものです。

人事案件

○**教育委員会委員**

令和元年12月17日をもって任期満了となる委員の後任として、宮郷美千代氏を任命することに同意しました。

○**固定資産評価審査委員会委員**

令和元年12月21日をもって任期満了となる勝田輝氏を引き続き同委員に選任することに同意しました。

12月臨時会

条例

○**福井市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について**

市長、副市長などの常勤特別職の期末手当を引き上げる改定を行うものです。

市会案（議員提出議案）

○**福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について**
議員の期末手当を引き上げる改定を行うものです。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、11月11日から13日までの3日間、26人の議員が一般質問を行いました。

※ 議員名の前の番号は質問順、()内は会派名、質問内容の掲載は大項目のみです。

(敬称略)

① 奥島 光晴 (一真会) 1 台風第19号の検証について 2 マイナンバーカードの普及について 3 足羽山公園の道路について	② 今村 辰和 (一真会) 1 治水対策について 2 熊出没対策について	③ 藤田 諭 (志政会) 1 市長が目指す福井市の未来について 2 有害鳥獣対策について
④ 玉村 正人 (市民クラブ) 1 福井市における自然災害対策について 2 福井市における雪害対策について	⑤ 榊原 光賀 (政友会) 1 ICT連携協定について 2 企業誘致と地域活性化について 3 デジタルインフラの整備について 4 広報戦略について	⑥ 下畑 健二 (公明党) 1 豪雨対策について 2 市民の健康対策について 3 人と猫との共生について
⑦ 見谷 喜代三 (一真会) 1 この1年の福井市農政の成果と課題について 2 降雨時の田んぼダムの役割について	⑧ 石丸 浜夫 (志政会) 1 災害に強いまちづくりと災害への対応策について 2 福井市財政再建計画について	⑨ 村田 耕一 (市民クラブ) 1 SDGsの取り組みについて 2 バリアフリーのまちづくりについて
⑩ 岩佐 武彦 (政友会) 1 新幹線開業に向けた福井駅周辺のまちづくりについて 2 福井市施設マネジメントアクションプランについて 3 文殊山の登山道及び周辺の整備について 4 一乗谷の観光誘客について	⑪ 山田 文葉 (日本共産党) 1 教員の長時間労働・多忙化とその是正について 2 保育の充実について 3 公契約条例と住宅リフォーム助成について 4 ジェンダー平等について	⑫ 津田 かおり (公明党) 1 災害対策について 2 産後ケア事業の充実について 3 いじめ対策について
⑬ 福野 大輔 (一真会) 1 スポーツコミッションについて 2 保育所等広域入所について 3 職員の副業について	⑭ 皆川 信正 (一真会) 1 福井市施設マネジメントアクションプランについて 2 増え続ける医療・介護費と生活習慣病対策について	⑮ 田中 義乃 (一真会) 1 中央公園の活用について 2 養浩館庭園について
⑯ 寺島 恭也 (一真会) 1 福井市の交通について 2 市有施設の被害への備えについて	⑰ 鈴木 正樹 (日本共産党) 1 市長の政治姿勢について 2 災害対策について 3 学校給食パンへの除草剤グリホサートの残留について 4 消防局のハラスメント対策について	⑱ 八田 一以 (一真会) 1 電子自治体の推進について
⑲ 酒井 良樹 (市民クラブ) 1 地域公共交通について 2 防犯カメラ設置補助事業について 3 福井市ホームページについて	⑳ 泉 和弥 (一真会) 1 水銀灯のLED化について 2 第2次福井市農業活性化プラン(素案)について 3 避難所の運営と各地域への支援について	㉑ 菅生 敬一 (公明党) 1 定期接種ワクチンについて 2 災害時の業務継続について 3 プレミアム付商品券について
㉒ 堀江 廣海 (一真会) 1 まちづくり“福井駅西”について	㉓ 片矢 修一 (市民クラブ) 1 スポーツ推進政策について	㉔ 中村 綾菜 (無所属) 1 SDGs(持続可能な開発目標)の推進について 2 福井市都市交通戦略の改定と社地区の公共交通機関について 3 新時代を迎える福井フェニックスまつりのあり方について
㉕ 近藤 實 (無所属) 1 オリーブ栽培の取り組みについて 2 10～20年後を見据えた長期計画と女性・若手の登用について 3 給与・定員管理について 4 財政再建について 5 人件費縮減は市長がリーダーシップを発揮すべきことについて 6 下水道事業について 7 水道料金制度審議会での料金決定過程への疑問について 8 水道事業と下水道事業の統合について	㉖ 青木 幹雄 (政友会) 1 当市のまちづくりについて	



一般質問要旨

足羽山公園の道路について

おくしま みつはる
奥島 光晴 議員
 一真会

質問

足羽山公園には、徒歩やマイカー、シャトルバスなど様々な交通手段で来園する方がおり、来園者数も年々増加しているが、来園者の安全を確保するための道路拡幅工事の全体計画はどうかっているのか。

回答

平成27年度から令和3年度までの7年間で、三軒茶屋から足羽山公園遊園地付近までの園路のうち、1,400mを整備する計画となっており、平成30年度まで1,085.0mの整備を終えている。
 今年度は、御手植松広場南側及び足羽山公園遊園地北側の園路160mを整備する計画となっている。

治水対策について



いまむら しんかず
今村 辰和 議員
一真会

質問

足羽川ダムの事業進捗状況及び完成予定時期について伺う。

また、国は全国に洪水監視カメラを整備する計画を進めているが、本市において河川監視カメラや水位計を設置する計画はあるのかどうか伺う。

回答

平成30年度末における事業進捗率は事業費ベースで33・9%となっている。国は令和2年度からダム本体の工事に着手する予定であり、完成予定年度である令和8年度に向け、事業は順調に進捗していると聞いている。

また、河川監視カメラ等の設置について、洪水被害が生じる恐れのある流域面積の大きい河川には国や県が設置しており、破堤等の恐れのない河川については、市が設置している。

市長が目指す福井市の未来について



ふじた さとし
藤田 諭 議員
志政会

質問

北陸新幹線福井開業を3年後に控え、本市が大きな転換期を迎える中、観光や地域産業の振興、住民福祉や子育て環境の充実など本市の未来に期待する事業分野は多岐にわたる。

市長として4期目の挑戦に向け、どのような福井市の未来像を持っているのか。

回答

市長就任以来、みんなが将来に夢を持ち、家族が笑顔で暮らせる「希望と安心のふくい」を実現するという強い思いのもと、今日まで全力で市政運営に取り組んできた。

日本有数の住みよさや全国トップクラスの教育・子育て環境など、全国でも高く評価されている強みをさらに高め、子どもから高齢者までみんなが豊かさを実感できる未来づくりにより市民の皆様と力を合わせて全力で取り組んでいく。

消雪路線の整備について



たまむら まさと
玉村 正人 議員
市民クラブ

質問

冬期間の安全な道路交通の確保のためには、消雪路線の整備が大変有効である。現在、消雪路線は79・4kmと消雪路線全体の4%程度に過ぎず、もっとスピード感を持って整備していく必要があると考えるが、見解は。

回答

休日及び夜間に重症救急患者を受け入れる福井赤十字病院、福井県済生会病院、福井県立病院等周辺の整備が平成30年度完了し、現在は重点除雪路線において優先して整備を進めている。

消雪設備の整備は、早期除雪の観点からも極めて効果的であるが、多額の事業費が必要となることから、重要要望として国や県選出国會議員に対し、必要な予算の確保などを要望している。今後もちょうじた要望を積極的にを行い、早期整備に努めていく。

今後の広報戦略について



さかきばら みつよし
神原 光賀 議員
政友会

質問

他市では、プロモーションにSNSやインフルエンサーを積極的に活用し、効果が出ている。戦略的な情報発信の方法として、本市も研究すべきと考えるが、インフルエンサーマーケティングについて、どのように考えているのか。

回答

インフルエンサーマーケティングでは、年代や性別、地域など、対象を絞った広報戦略が可能となる。また、SNSを活用して発信した場合は、情報を見た人数などのデータも得られることから、効果を分析しやすいという利点もあり、非常に有効な手段であると認識している。

一方で、ターゲットに合わせたインフルエンサーの選定や効果等を十分に検討する必要がある。今後は、他自治体の動向を研究し、効果的な活用について検討していく。

洪水ハザードマップ改訂版の作成について



しもばた けんじ
下畑 健二 議員
公明党

質問

本市は洪水ハザードマップ改訂版の作成を予定しているが、その作成スケジュールについて伺う。また、現在は九頭竜川や足羽川など7河川が対象だが、改訂版ではいくつの河川が対象となるのか。

回答

洪水ハザードマップは、安全かつ確実に避難してもらうためのものであり、全河川の最大浸水深を反映する必要があり、このため、洪水浸水想定区域図が出そろった令和2年度に各河川の最大浸水深の重ね合わせを行い、令和3年度にその成果を踏まえて洪水ハザードマップの改訂を行う予定である。改訂後はできるだけ速やかに周知に努めていく。

また、改訂版の洪水ハザードマップでは、洪水による浸水に係る河川として、国や県が管理する計42河川が対象となる予定である。

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



みたに きよぞう
見谷 喜代三 議員
一真会

この1年の福井市農政の成果と課題について

質問
農林水産部はマネジメント方針の1番目に「園芸の推進」を掲げており、意気込みが感じられるが、昨年度の成果と今後の課題は。

回答

農家に対し、生産推奨品の種苗購入や機械等の導入支援を行ったほか、金福スイカやきやろふく、カイポ口ネコの栽培を進めるとともに、伝統野菜の種子確保の支援を行った。これらにより、生産基盤の強化が図られ、作付面積の拡大や園芸に取り組む農家が増加し、園芸の産地化につながったものと考えている。

一方で、園芸作物の栽培は手間がかかり、就農者の急激な増加が見込めないという課題があるため、成果のあった支援策を継続するとともに、関係機関と連携し、新規就農者の確保や果樹の栽培拡大を進め、新たな産地化やブランド化を図っていく。



いしまる はまお
石丸 浜夫 議員
志政会

福井市財政再建計画について

質問

現在、本市は施設管理経費の縮減などにより財政再建を図っているが、地域住民は施設があることで、生きがいなどを見出ししてきた。このことを考慮し、廃止や削減ありきで考えるのではなく、地域住民の意見を尊重して検証すべきと考えるが、所見は。

回答

機能廃止などの方向性を示した施設については、現在、個々の施設の状況に応じて、地権者や利用者などに対し説明会を行っている。今ある全ての施設を維持することが困難である状況を踏まえ、今後も施設マネジメントアクションプランの必要性や策定の経緯、内容等を御理解いただけるよう丁寧の説明していく。

また、方向性が機能廃止であっても、本市の経費負担なく施設を活用することができないか、関係者と一緒になって考えていく。



むらた こういち
村田 耕一 議員
市民クラブ

外国人の子どもへの就学支援について

質問

外国人労働者の受け入れが拡大され、今後、外国人の子どもが増加することも考えられる。日本人、外国人の区別なく質の高い教育が受けられる環境の整備が求められているが、外国人の子どもへの就学支援の内容と課題は。

回答

外国人の方に学齢期の子どもがいる場合には、就学や編入学の案内を行い、希望に応じて制限なく受け入れている。また、外国人であっても日本人と同じように就学援助制度の対象としている。

課題としては、子どもや保護者の日本語の力が十分でない場合やコミュニケーションがとれない場合があることである。その場合、日本語指導担当教員による個別指導を行うほか、ふくい市民国際交流協会が派遣する日本語指導ボランティアが対応している。



いわさ たけひこ
岩佐 武彦 議員
政友会

文殊山の登山道及び周辺の整備について

質問

県内の山で登山客が一番多い文殊山の登山道が荒れており、特に雨の日や雪解けの後などはぬかるみだらけになるが、その対策は。

また、北陸新幹線福井開業に合わせて、文殊山周辺に新幹線のビューポイントや撮影ポイントを整備できないか。

回答

登山道がぬかるむことを防ぐため、平成29年に二上町と大村町からの登山道が合流した後の区間に、縦1・5m、幅50cmのコンクリート板を50枚、延長にして80m敷設した。今後も子どもから大人まで楽しめる登山コースとして整備していく。

県は新幹線開業を控え、見晴らし台の整備に向けた調査を実施しており、文殊山北側も候補地の一つに挙がっている。今後、本市でも自然環境への影響に配慮しながら、眺望の良い場所を探り、県や地元と協同して取り組んでいく。



やまだ ふみほ
山田 文葉 議員
日本共産党

教員の長時間労働と多忙化の是正について

質問

教員の労働時間は、持ち帰りの残業も含めると過労死ラインを超えている。教員の労働実態を把握し、長時間労働と多忙化の解消のため、国に定数増を求めると同時に、市独自で教職員の採用を行うべきではないか。

また、支援が必要な生徒が増えている。特別支援教育の免許を有した教員を増やすべきではないか。

回答

市町村立小・中学校の教職員の任命権者は、都道府県もしくは政令指定都市と国が定めており、市単独での採用は考えていない。

令和2年度の教員採用試験において特別支援学校の採用希望者は、県立特別支援学校だけでなく、小・中学校の特別支援学級にも配置できるよう採用の仕組みが変更された。今後は特別支援免許状保有者を1人でも多く本市に配置し、特別支援学級に配置される人数の増員を県に強く要望する。

液体ミルクの導入について



つだ かおり 議員
津田 かおり 議員
公明党

質問

液体ミルクは、粉ミルクのようにお湯で溶かす必要がなく、生後0カ月の赤ちゃんからすぐに与えることができる。

相次いで自然災害が起こる今、赤ちゃんの栄養を確保するため、災害時の備蓄として液体ミルクの導入が必要だと考えるが、本市の見解は。

回答

液体ミルクは粉ミルクに比べて価格が高く、より広い保管スペースが必要で、賞味期限が短いなどのデメリットがある一方、哺乳瓶に入れてすぐに乳児に与えることができ、常温で保存できるというメリットがある。液体ミルクは災害時における授乳の支援に大変有効であると考えられ、国からの推奨の通知もあり、県内での導入実績もあることから、導入に向けて検討していく。

スポーツを通じた交流人口の拡大について



ふくの だいすけ 議員
福野 大輔 議員
一真会

質問

スポーツ行政において、観光や文化的要素を絡め、スポーツを通じた交流人口の拡大を図る必要がある。そのため、本市も県のようにスポーツ課を教育委員会から市長部局に移すべきと考えるが、本市の見解は。

回答

現在、スポーツコミッションやスポーツツーリズムの推進に、教育委員会スポーツ課と商工労働部おもてなし観光推進課が連携して取り組んでいる。さらに、スポーツ課では、市民の生涯スポーツの推進など、教育委員会として取り組むべき社会体育の業務も行っており、スポーツコミッションやスポーツツーリズムを所管する部局については、知事部局に移管した県や他市の事例を精査し、検討していきたいと考えている。

福井市施設マネジメントアクションプランについて



みながわ のぶまさ 議員
皆川 信正 議員
一真会

質問

研修センターの閉鎖に伴い、施設の実習場を利用し職業訓練を実施している板金や左官、管工事などの福井職業訓練協会に加盟する10組合への早急な説明と、今後の対応を求めるがどうか。

回答

研修センターに関係する方々への説明は、地権者や技能職業団体、一般利用者や近隣住民に区分して対応することで、状況に応じたきめ細かな対応につながるかと考えており、平成30年9月から地権者及び技能職業団体との協議を重ねている。11月14日に、福井職業訓練協会との話し合いを行い、今後の方針について詳しく説明を行う予定である。職業訓練等の場については、福井県産業技術専門学校・福井人材開発センターを代替施設として検討しており、今後も協会とともに取り組み、県に対して、その必要性を強く訴え、理解を求めていく。

養浩館庭園について



たなか よしのり 議員
田中 義乃 議員
一真会

質問

養浩館庭園は福井駅から徒歩圏内の貴重な施設でありながら、単独の「点」としての存在であり、「面」としての広がりを持たせることが必要である。福井駅から福井城址、養浩館庭園への回遊性の向上、回廊の形成となる整備が必要と考えるが、本市の見解は。

回答

これまで、県都デザイン戦略における「歴史をつなぐ回廊」として、福井駅から福井城址、中央公園までの動線整備を進めてきた。また、面的な取り組みとしては、福井市景観計画において、福井の歴史や文化の拠点となる福井城址や養浩館庭園周辺を特定景観計画区域に指定し、地域の個性を生かした景観形成を図っている。今後は、堀端の御本丸緑地や城址周辺道路を整備し、ゆっくり散策しながら、養浩館庭園へと歩きたくなるような歩行空間の形成に取り組んでいく。

福井市の交通について



てらしま きょうや 議員
寺島 恭也 議員
一真会

質問

本市の公共交通機関の利用促進、自動車依存からの脱却に向け、新たな都市交通戦略をしっかりと掲げるべきである。

回答

新駅並びに地域拠点を利用するほか、機能的にも、公共交通だけではなく、全ての交通を対象とした交通戦略が必要と考えるが、本市の見解は。

新たな交通戦略では、人口減少や少子高齢化の進行、北陸新幹線福井開業、並行在来線の開業、連携中枢都市圏の形成など、交通を取り巻く環境の変化を踏まえ、誰もが快適に移動できる全域交通ネットワークを構築することで、公共交通機関の利用促進や維持・確保につなげていきたいと考えている。

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



すずき しょうじゅ
鈴木 正樹 議員
日本共産党

質問
学校給食パンと除草剤グリホサートについて

質問
全国の学校給食パンに外国産の小麦が使われているが、発がん性が疑われ、世界各国で規制されている除草剤グリホサートの残留が発見された。グリホサートについて検査し、学校給食パンの小麦は、国産のものに切り替えるべきと考えるが、本市の見解は。

回答

回答
輸入小麦は、国が残留農薬検査を行っており、グリホサートについても、食品衛生法による基準を満たしたもとなつている。また、学校給食パンの購入先である県学校給食会では、毎年、使用している小麦粉の残留農薬検査を実施しており、残留農薬成分は検出されていない。現在、グリホサートの検査は実施していないが、今後、県学校給食会に要望していく。
国産小麦については生産量が大変少なく課題もあるが、地場産食材の推進の意図も含め、今後、県学校給食会と協議しながら、国産小麦や米粉パンの使用について検討していく。



はた いちい
八田 一以 議員
一真会

質問
電子自治体について

質問
福井市は、計画期間が平成30年3月までとなつていた第二次福井市情報化ビジョンにおいて、基本目標として掲げていた電子自治体の推進をやめたのか。
今後電子自治体の推進に取り組むのであれば、自治体クラウドの導入を考慮のか。

回答

回答
電子自治体の推進については、行政運営にICTを活用し、住民サービスの向上や業務の効率化を図ることが目的であるため、福井市ICT活用推進計画においても、引き続き電子申請の推進等の取り組みを実施する。
自治体クラウドの導入には、他自治体との共同利用が必要となるが、同意できる自治体が見送つていない。また、採用を見送つていない。また、国は自治体業務システムを統一する運用方針を出しているため、今後の動向を注視していく。



さかい よしき
酒井 良樹 議員
市民クラブ

質問
福井市ホームページについて

質問
自治体ホームページは市民向け広報と手続きをオンライン上で提供する窓口であり、利用者視点による使いやすいの向上は必須である。また、北陸新幹線福井開業に向け、観光情報発信ツールとして、ますます重要なものになると思うが、今後のリニューアルについて伺う。

回答

回答
現在のホームページは、掲載されている情報量が年々増加しており、知りた情報にスムーズにたどり着きにくい状況にある。また、高齢者や障がい者など、誰もが支障なく利用できるようにするための対応も求められている。北陸新幹線福井開業に伴い、情報発信力の強化も必要となるため、利用者にとつて見やすく、分かりやすく、たどり着きやすいホームページとなるよう、リニューアルについての検討を今後進めていく。



いずみ かずや
泉 和弥 議員
一真会

質問
マンホールトイレ整備について

質問
本市では、マンホールトイレの整備を行っているが、現在の計画ではどのくらいの期間をかけて市内のどの範囲まで整備するのか。また、集落排水や合併浄化槽方式の地域にある避難所に対して整備はできるのか。

回答

回答
マンホールトイレは、令和元年10月末現在、市内19地区において整備しており、第七次福井市総合計画に基づき、令和3年度までに公共下水道が整備されている残りの15地区の小学校に整備する予定である。
また、集落排水や合併浄化槽方式は公共下水道とは異なり、小規模な処理施設のため、各施設の処理能力や接続方法について検討が必要である。今後、関係所属とマンホールトイレの接続の可否について協議を進めていく。



すごう けいいち
菅生 敬一 議員
公明党

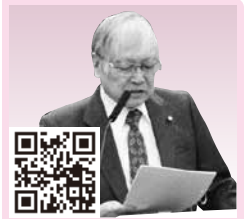
質問
定期接種ワクチン（HPVワクチン）について

質問
HPVワクチンは、子宮頸がんに対して予防効果が認められているが、国が接種の積極的勧奨を控えていることから接種率が大きく低下している。ワクチンの意義や効果などに関しての理解も深まつていないことから、国は啓発用のリーフレットを作成しているが、これについてはどのように扱っているのか。また、今後の積極的勧奨についてはどう考えているのか。

回答

回答
接種希望者が窓口に来た際に、国が作成したリーフレットを活用して説明を行っているほか、ホームページにも掲載している。
接種勧奨については、国の方針に基づき一時的に差し控えているが、ワクチンの有効性とリスクについて、市独自で作成したチラシを該当年齢前の他の予防接種通知に同封するとともに、市政広報でも周知する予定である。

西武福井店新館の閉鎖について



ほりえ ひろみ
議員
堀江 廣海
一真会

質問

西武福井店の新館が閉鎖されるが、営業面積の縮小による集客力の低下は免れないように思われる。その結果、西武福井店自体が閉店することになれば、中心市街地における商業機能がさらに後退するだけでなく、全国でも数少ない百貨店のない県になる。西武本館の維持・存続に向け、どのような対策を考えているのか。

回答

西武福井店側の意見等を踏まえて、来年度の事業実施を視野に入れながら、具体的な対応策を取りまとめ、例えば、福井の食を重点的に発信・販売していくための事業などを検討している。

また、より効果的に対策を進めるため、県や福井商工会議所等との連携を強化し、行政と経済界が一体となって西武福井店本館の維持・存続に向けて取り組んでいく。

スポーツ推進政策について



かたや しゅういち
議員
片矢 修一
市民クラブ

質問

本市最大で唯一の地区対抗総合スポーツ大会である市民スポーツ大会について、広く市民に参加する機会を提供するためにも、さらにニュースポーツ競技を増やし、また地区対抗のあり方を見直すべきと考えるが、本市の考えは。

回答

市民スポーツ大会開催のあり方や運営方法については、毎年、大会終了後に、関係団体からの意見要望等を踏まえ見直しを行っており、気軽に参加できるグラウンドゴルフやスティックリングなどのニュースポーツ競技を取り入れて実施している。

今後も多く市民の方に参加していただけるよう、競技種目の見直しや、さらなるニュースポーツ競技の取り入れについて、市スポーツ協会や競技団体、地区スポーツ団体と協議していく。

公共交通機関の充実を！



なかむら あやな
議員
中村 綾菜
無所属

質問

路線バスのサービス水準の見直しについては、本腰を入れて取り組むべき最重要課題である。地区ごとにしっかりとニーズ調査を行い、都市交通戦略や今後の政策に反映すべきと考えるが、所見は。

回答

都市交通戦略では、市内を地形や市街化、都市施設等の集積状況により、中心市街地、まちなか地区、周辺市街地、農山漁村地域の4つに区分し、区分ごとに公共交通機関の運行頻度などをサービス水準として設定しており、利用者からの意見は非常に重要であると考えている。それぞれの地域の需要や特性に応じた適正なサービス水準のあり方については、今後の都市交通戦略の見直しの中で再度検討していく。

オリーブ栽培の取り組みについて



こんどう みほる
議員
近藤 實
無所属

質問

福井市は「新たな特産品としてオリーブ栽培に取り組み、本市をオリーブの大産地に育てていく。さらに、オリーブオイルの生産、販売までを手がけ、生産農家の所得向上につなげていく。観光農園、料理の提供など、国内外からの誘客にもつなげていく」とのことだが、三里浜でのオリーブの栽培から加工、販売までの取り組みについて、今後どの部署でどのように行っていくのか。

回答

まず、園芸センターでは品種ごとの生育調査、栽培マニュアル作成のための試験、栽培指導などを行っていく。また、農政企画課では、原料の買い取りから加工、販売体制の中心となる地域商社の設立準備を進めている。

将来的には、オリーブと地元食材を組み合わせた料理を提供するレストランの設置などを考えている。

当市のまちづくりについて



あおき みさお
議員
青木 幹雄
政友会

質問

当市では、一昨年度の実質収支が約1億5,900万円の赤字となったことや、中核市への移行により、昨年度策定された財政再建計画に基づき施設マネジメントアクションプランが進められている。市民の間に不安や不満、疑問の声が広がっているが、どう対応するのか。

回答

人口減少・少子高齢化が進行する中、将来に向けて、健全で持続可能な財政運営を行うっていくためには、歳入に見合った予算編成の実施や、施設の総量を見直す施設マネジメントに取り組む必要がある。

活力ある地域づくりを健全な財政基盤のもとで進めるために、公共施設をどうするとうまくいくのかについて、現場を知る市民の皆様とともに十分協議して対応していく。

(12月定例会)

議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は15頁に掲載)
第84号議案	平成30年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	11月1日	認定	●
第85号議案	平成30年度福井市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	原案可決及び認定	●
第86号議案	平成30年度福井市ガス事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	●
第87号議案	平成30年度福井市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	●
第88号議案	令和元年度福井市一般会計補正予算	11月20日	原案可決	●
第89号議案	令和元年度福井市地域生活排水特別会計補正予算	〃	〃	
第90号議案	福井市会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定について	〃	〃	●
第91号議案	福井市宿布発電所跡公園の設置及び管理に関する条例の制定について	〃	〃	
第92号議案	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部改正について	〃	〃	
第93号議案	福井市部設置条例の一部改正について	〃	〃	●
第94号議案	福井市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第95号議案	福井市休日急患センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第96号議案	福井市農園施設マイファーム清水の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第97号議案	福井市中央卸売市場業務条例の一部改正について	〃	〃	
第98号議案	福井市公共下水道条例等の一部改正等について	〃	〃	●
第99号議案	福井市公営企業の設置等に関する条例の一部改正等について	〃	〃	●
第100号議案	福井市体育施設条例の一部改正について	〃	〃	
第101号議案	福井市マイドーム清水の設置及び管理に関する条例の廃止について	〃	〃	●
第102号議案	福井市清水社会福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	〃	〃	●
第103号議案	福井市農村活性化施設の設置及び管理に関する条例の廃止について	〃	〃	●
第104号議案	福井市越前水仙の里温泉波の華の指定管理者の指定について	〃	〃	●
第105号議案	福井市文化会館の指定管理者の指定について	〃	〃	
第106号議案	福井市一乗谷あさくら水の駅の指定管理者の指定について	〃	〃	●
第107号議案	福井市中藤屋内運動場等の指定管理者の指定について	〃	〃	●
第108号議案	教育委員会委員の任命について	〃	同意	
第109号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	

(12月臨時会)

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は15頁に掲載)
第110号議案	福井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	12月25日	原案可決	
第111号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃	〃	
第112号議案	福井市職員の給与に関する条例及び福井市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第113号議案	福井市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	〃	〃	●
第114号議案	令和元年度福井市一般会計補正予算	〃	〃	●
第115号議案	令和元年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	〃	〃	
第116号議案	令和元年度福井市後期高齢者医療特別会計補正予算	〃	〃	

議会日誌 (令和元年10～12月)

10月1日	決算特別委員会 (～2日)
4日	議会運営委員会
16日	福井県自治会館組合議会定例会
17日	福井県市議会議長会中央要望活動 (東京都)
18日	観光振興・歴史文化活用対策特別委員会
	北信越市議会議長会理事会、評議員会
21日	福井県市町総合事務組合議会
23日	中核市議会議長会第2回総会 (東京都)
25日	議員全員協議会
28日	福井県市町議会議員合同研修会
29日	福井県後期高齢者医療広域連合事務組合議会定例会
30日	全国市議会議長会研究フォーラムin高知 (～31日) (高知市)
11月7日	第31回都道府県庁所在都市議長会総会 (水戸市)
21日	市議会議員共済会第2回理事会 (東京都)
28日	福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会全員協議会、 第176回定例会 (あわら市)
12月19日	議会運営委員会

12月定例会

11月1日	本会議
5日	議会運営委員会
11日	本会議 (一般質問)
12日	本会議 (一般質問)
13日	本会議 (一般質問)
14日	総務委員会、建設委員会
15日	教育民生委員会、 経済企業委員会
18日	議会運営委員会
20日	議員全員協議会、本会議

12月臨時会

12月25日	本会議
--------	-----



編集後記

各議員が本会議において福井市政に関するどのようなことを議論しているのかを多くの市民の皆様にご覧いただきたく、令和元年の市議会だよりから写真の横に二次元コードを添付させていただきました。

また、今回の特集記事は常日頃から市内で活躍されている団体の方々との意見交換会を行った内容となっております。市民の皆様の声を受け止めながら、今後も取り組んで参ります。(酒井、榊原)

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局へお問い合わせください。

一般質問の録画映像を各議員ごとにスマートフォンやタブレット端末で見ることができます。

一般質問ページにおいて、各議員の顔写真欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレット端末から読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



傍聴してみませんか

傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

本会議

定員97人 うち車イス6席

常任委員会

総務、建設、教育民生、経済企業

議会運営委員会

特別委員会

予算、観光振興・歴史文化活用対策

議員全員協議会

※議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをおすすめします。



お問い合わせ

議会事務局 庶務課 **0776-20-5506**

次回は
3月定例会
です

日程は
ホームページに
掲載します



市議会HPはこちらから

福井市議会 日程 検索